

鳴海周平の

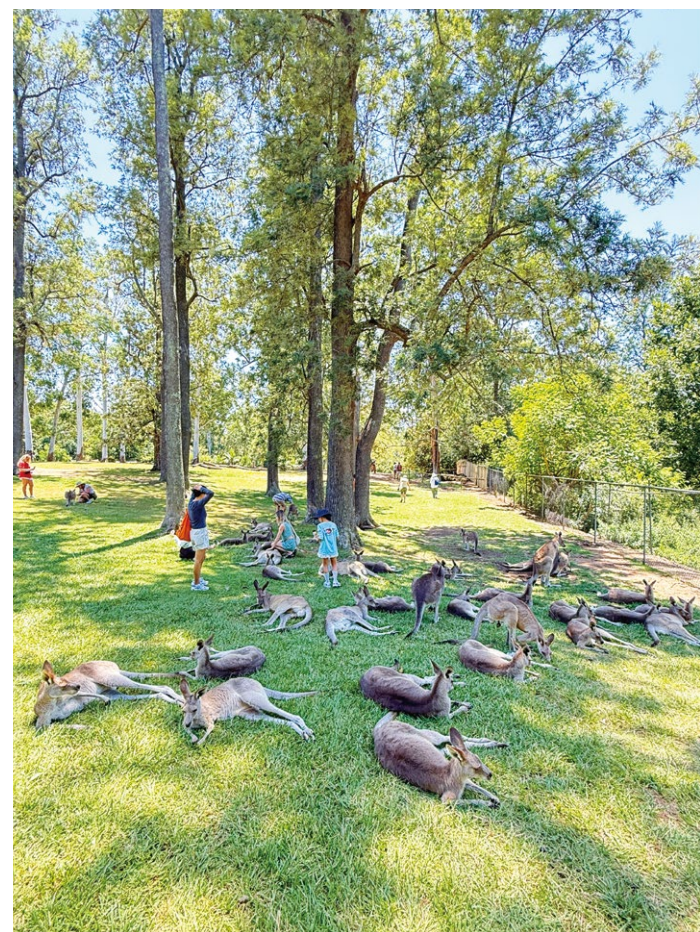
ぶらり旅

オーストラリア・ブリスベン編





とくに気持ちよかったウッドサークルてきなエネルギースポット。真ん中の空間に立っていると、エネルギーがスポンと出入りします



ブリスベンでは、カンガルーものんびり。それとも、なにか、かんがえてる—のでしょうか……



爬虫類も、ふつうに歩いている光景って、なんかよくないですか？ 笑

ていて、珍しい生き物を見かけるたびに「ここは異国^{いこく}か！」と突っ込みを入れたら、「異国^{いこく}ですよ」と、さらに突っ込みを返しつつ（笑）ブリスベンでの日々は過ぎていったのでした。

食べ物も、とっても美味しかったので、きつと、良いコックだったのでしょう。拠点開設に向けて、いっくも早く、次の下見旅を準備している今日この頃なのであります。

前ページの見開きを見て「春号なのに、夏の海!」と思った、あなた！

この写真を撮ったのは、春どころか、なんと1月なのです、フツフツ……

そう！ここは南半球・オーストラリア第三の都市ブリスベン。「シドニー、メルボルンもいいけど、ブリスベンもね!」と「おせちもいいけど、カレーもね!」（懐かしー笑）てきな感じで何人もの

友人・知人から勧められていただけあって、なんとも素敵な街でございました。

Vの字を描くように流れる川と、そこにかかる橋、対岸へと行き来する船が見事に調和していて、どこを歩いても、自然を感じられる街……「自然の恵みをそのままに」というコンセプトの会社（例えば、エヌ・ピュアさんとか）には、ぜひ本社移転か、営業所開設をお勧めしたいと思

いました。

そんな自然あふれる環境の中で、このたびもとても長い時間を過ごした場所が「シティボタニックガーデンズ（市立植物園）」。

滞在していたホテルが目の前だったこともあって、朝ご飯後と、昼ご飯後、晩ご飯後（24時間開放されています）には、必ずお散歩していました。

日本じゃあまり見かけない植物や鳥、爬虫類^{はちゅうるい}も、ふつうに歩い



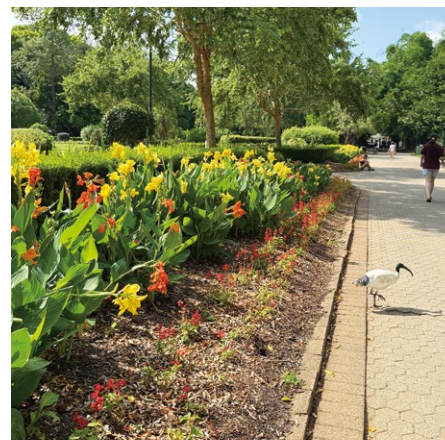
夕刻になると色づく橋を眺めながら、端と端を結ぶから橋なのかなー、と考えている自分にも優しくなる街。それが、ブリスベン！



対岸へは、橋か船で。船賃は無料のものと、0.5\$（約50円）のものがあって気軽に渡ることができます（橋は、もちろん無料）



ホテルから望む植物園。木々が元気に茂り、どこからどこまでが植物園なのかわからないのいい感じ（笑）



日本ではあまり見かけない植物や動物とも出会えます

